

第6次富士宮市総合計画策定に伴う高校生会議開催要領

1 目的

富士宮市では、若い世代の多くが就職や大学進学を機に市外に転出する傾向が見られる。こうした状況を踏まえ、高校生会議では、将来も住み続けたいと思えるまちについて考えてもらうが、このような機会参画を契機に、富士宮市の魅力や地域資源を認識し、富士宮市で暮らしていく価値を発見すること、富士宮市に対する誇りや愛着を育んでいくことも狙いとする。

2 実施事項

(1)高校生会議

1)目的

第6次総合計画の策定にあたり、次世代を担う若い世代が考える富士宮市のまちづくりのあり方について意見・提案してもらう。

2)対象

①学校が推薦する市内高校に通う生徒：(4人／校×6校)を想定。

②市内在住の高校生：6人 合計 30人程度

※①は、市内在住、市外在住問わず。②は、高校に通っていない人も参加できる。

※②について、定員を超える場合は、書類により選考する。

3)実施方法

ワークショップ形式によるグループ討議。運営は市委託先である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が行う。

4)日時・場所

令和6年6月22日(土)9時から正午(3時間)・場所は富士宮市役所 7階特大会議室を予定

3 成果の活用方法

幅広い市民を対象として令和6年7月から11月にかけて開催(全5回)する「市民まちづくり会議」の初回に紹介し、その実現に向けた取組アイデアを検討してもらう。また、総合計画策定に係る各種会議や庁内各課に情報提供し、施策検討に活用する。

なお、「市民まちづくり会議」では高校生会議の参加者代表から説明してもらうことをお願いするとともに、希望者には同会議にも参加してもらう。